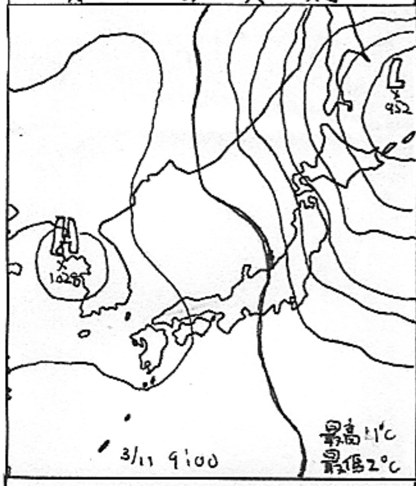
2009年 3月10日 火曜日 BLUE THERMAL 2009 日本学生航空連盟

BLUE THERMAL 2009 No.4

新格納庫3F写真判定室奥
Office of BLUE THERMAL 2009
今夜の担当：明星大学 荒木信光
関東学院・宮本研一郎 函館 上河聡

明日の天気



明日も今日と同じような気圧配置ですので、サーマルも十分期待できそうです。ただし今日と同じで北西風も強くなるでしょう。（宮本）

せっかく組んだのに…。

強風ノーコンテスト

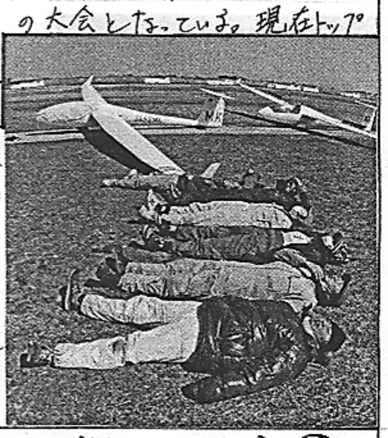
通常通り競技フライトの準備が整えられた本日であったが、Ave 8m/s・ガスト10m/sという発航を見合わせる程の風が吹き始めた。13時にピストにて本日のノーコンテストが伝えられ、さらに強くなる風の中撤収作業が行われた。14時30分頃には全員宿舎に戻り、外出やエントリーシート作成など、思い思いの午後を過ごした。「条件は出ていそうなのに」と、悔しさのにじみ出る声があちこちから聞かれ、曇りに続く強風という渋いスタートの大会となっている。現在トップは250点の学習院Jr.真田選手。明日以降これがどう動くのか。

行列のできる理科大機材車

肉、マシュマロ、ビスケット、もち、多くのレパートリーがある大会中 テンウェイ・クッキング。今日のような日は特に楽しみなものだが、東工6のホームである理科大機材車に何と豚汁が登場した。大鍋に「これでもかというほど具材を入れて作りました」と語るのは、東工1年の城市君。突如登場した豚汁屋が、強風で冷え切った周辺の人々を温めた。（上河）

関大の実験

人間、時間があるとおかしな事を思いつくものである。関西大学では、選手・クルーを挙げて盛大な実験が行われた。リトウェイとアルファの間にある坂にバナナの皮約10本分を置き、全速力で坂を駆け上がる際にそのバナナの皮を踏むというもの。ただし、重要なのは実験の結果ではなく、どれだけおもしろい動きができるかどうかである。これが関西パワーなのか。



利根川河川敷に、もう1つ大きな川が出現した。慶應Discusの翼端で川の字になって日なたぼっこをするメンバー。春の日射しが心地良い。

気になるあの機のパイロット③

①貴方のグライダー人生、一言で表すと？ ②最も苦労したこと ③今大会への意気込み
④これまでで一番のやらかし ⑤乗ってみたい今回の出場機
⑥気になる選手
⑦卒業後のグライダー活動

日大B	金田康宏選手	④聞き間違い、言い間違い、勘違い！ ⑤日大8K ⑥日大B・斉藤（就職先） ⑦いろいろな場所で、これからも飛びたいと思います
日大B	齊藤允教選手	④機材車のタイヤにパンクをつけた ⑤Ka-6E型 CRと比べてみたい ⑥日大B・中村（就職先） ⑦ハスキー
日大B	中村健太郎選手	④ウインチのドラムにパンクをつけた ⑤アスティア ⑥日大B・金田（お腹の調子） ⑦後席に乗れるようになりたい
学習院Jr.	真田篤史選手	①大切なことに気付いた日々 ②他大のディスカスに乗るまでのプロセス ③3度目の… ④2年の全国大会で低空進入 当日失格 あちゃー ⑤LS8-18 ⑥慶應・星野 ⑦教官として
九大21	鈴木智士選手	④愛機にキズをつけた ⑤単座なら何でも ⑥東工6・橋本 ⑦まったりと
九大21	小林晃大選手	④妻沼でフラれる ⑤時期を見て考えたい ⑥東工6・臼木優 ⑦九州でがんばる
東海6	近藤空選手	①何も言えねえ ②選手紹介の司会者からのムチャブリ ③楽して勝つ!! ④サンタクロースのスカートをめくったこと ⑤同志社6 ⑥同志社6・重田 ⑦後輩達の教育、支援
東海6	飯村翼選手	④記念すべき100発目にロスポジでパッとして腕立て ⑤どすこい ⑥大工・山下 ⑦そういった活動のある会社に入る
東海6	湯坂直紀選手	④ウインチの鍵をなくす ⑤京大ディスカス ⑥同志社6・重田心平 ⑦モグラに乗ってみたいなぁ。